

いのちの言の葉2010

富山県教育委員会 平成22年度いのちの教育総合支援事業

「かけがえのないいのち」(道徳)

富山市立新庄小学校3学年児童
平成22年10月5日実施

【いのちの先生】

坂井 桂子先生
・看護師



【授業の概要】

- 1 「いのちの先生」の紹介
- 2 いのちの先生の話
 - (1) 入院した経験をもつ子どもの思い
 - (2) 「シンちゃんの入院」の話
 - (3) 「たった一つしかないいのち」の話
- 3 授業の感想の記入

【授業後】

- 4 いのちのメッセージカードの発信

お母さん、お父さんへ

私は今まで、お母さんやお父さんになまいきなことばかり言ってきました。ほんとうにごめんなさい。

これからは、お母さんやお父さんの話をしっかりきくね。



イラスト「いのちのノート」より

〇〇へ

お父さんとお母さんのところへ生まれてきてくれてありがとう。あなたの笑顔を見ていると、とても幸せな気持ちになれるよ。これからも明るくて、元気いっぱい、いろいろなことにチャレンジしてください。家族3人
いつまでも仲良しだよ。 イラスト「いのちのノート」より



授業後の児童の感想

ぼくは今までいのちのことをあまり考えていませんでした。でも、いのちの授業を受けて、いのちはとても大事なものだと思いました。

〇〇へ

生まれてからあつという間の9年間でした。今まで大きな病気やけがもなく、無事育ててくれました。小さいときから、いつもニコニコしていた〇〇。友だちがたくさんいて、いつも楽しそうだね。これからも、好きな事に一生懸命が



んばれ！イラスト「いのちのノート」より

授業後の児童の感想

私は今まで普通に暮らしていたけれど、いのちの大切さが分かりました。いのちは一つしかないのだから、がんばって生きていかなきゃと思います。

お母さん、ぼくを産んで9年間育ててくれてありがとうございます。友だちがたくさんきて、学校にいくのが毎日楽しいです。



イラスト「いのちのノート」より